



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月4日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL <http://www.newtech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 博文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	468	—	△0	—	0	—	△1	—
29年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 △1百万円(—%) 29年2月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	△0.61	—
29年2月期第1四半期	—	—

(注) 平成30年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年2月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第1四半期	2,541	1,174	46.2	612.51
29年2月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 1,174百万円 29年2月期 一百万円

(注) 平成30年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年2月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,199	—	33	—	29	—	14	—	7.76
通期	2,764	—	168	—	160	—	109	—	56.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成30年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	2,081,000株	29年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	164,195株	29年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	1,916,805株	29年2月期1Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、やや円高で推移しており市況は大きな変動もなく安定しております。しかしながら、世界の政治は混迷を極めており、先行きは全く不透明であります。こうした状況の中、国内IT関連投資に関しても、設備投資需要は現状大きな変化もなく順調に推移しております。

このような環境の下、当社では主力製品のCloudyシリーズの大容量に特化して拡販を図り、成果を上げるとともに、OEM事業では開発から受注獲得による生産まで一貫した組織による事業拡大と新規のOEM先の開拓に努めております。一方、主力製品の機能強化、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売（サーバー、ストレージ及びソフトウェアを組み合わせ、システムとして納入する販売形態）の販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。

このような状況の下、従来より当社製品の保守委託会社である株式会社ITストレージサービスを完全子会社化したことから、当第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。この結果、当1四半期連結累計期間の売上高は468,415千円となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品（ミラーカード、小型NAS）の出荷は118,655千円で、特に新製品（KITE）への切り替え時期に当たるミラーカードの販売は苦戦しました。また、主力製品のRAID及びNASの一般営業（公共機関、学校、商社）の販売は、Cloudyシリーズの製品群及びプロミス・テクノロジー製のRAID（Vess）が良好で228,228千円と順調に推移しました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は362,738千円となりました。

また、商品売上は、他社商品の付随的売上は、案件物が少なく34,134千円であり、サービス売上は、株式会社ITストレージサービスの扱った当社以外の製品の保守契約も加わり、71,542千円となりました。

以上の結果、損益面では、営業損失8千円、経常利益437千円、親会社株主に帰属する四半期純損失1,170千円となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間	
	自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日	
	金額	前年同期比
	千円	%
ストレージ本体	346,884	—
周辺機器	15,853	—
製品小計	362,738	—
商品	34,134	—
サービス	71,542	—
合計	468,415	—

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,541,889千円となりました。

流動資産は、2,413,263千円となりました。主な内訳は、現預金の1,526,885千円、売上債権423,837千円、たな卸資産371,750千円等であります。

固定資産は、128,625千円となりました。主な内訳は、建物20,583千円、工具器具備品30,755千円、投資有価証券51,090千円、差入保証金23,325千円等であります。

流動負債は、1,006,319千円となりました。主な内訳は、仕入債務108,479千円、1年内返済予定の長期借入金348,562千円、前受収益451,915千円等であります。

純資産は、1,174,065千円となりました。主な内訳は、資本金496,310千円、資本剰余金510,925千円、利益剰余金243,410千円等であります。自己資本比率は46.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の第2四半期連結累計期間及び連結通期業績予想につきましては、平成29年7月3日付の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,526,885
受取手形及び売掛金	423,837
商品及び製品	135,679
仕掛品	39,969
原材料	196,100
前払費用	3,384
繰延税金資産	18,156
その他	69,391
貸倒引当金	△141
流動資産合計	2,413,263
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	20,583
工具、器具及び備品(純額)	30,755
有形固定資産合計	51,338
無形固定資産	
その他	1,383
無形固定資産合計	1,383
投資その他の資産	
投資有価証券	51,090
差入保証金	23,325
長期前払費用	1,487
投資その他の資産合計	75,903
固定資産合計	128,625
資産合計	2,541,889
負債の部	
流動負債	
買掛金	108,479
1年内返済予定の長期借入金	348,562
未払金	26,581
未払法人税等	1,675
製品保証引当金	21,021
未払費用	27,334
前受収益	451,915
預り金	9,844
繰延税金負債	9,021
その他	1,883
流動負債合計	1,006,319
固定負債	
長期借入金	354,475
資産除去債務	6,285
繰延税金負債	743
固定負債合計	361,504
負債合計	1,367,823

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成29年5月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	496,310
資本剰余金	510,925
利益剰余金	243,410
自己株式	△78,265
株主資本合計	1,172,380
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,685
その他の包括利益累計額合計	1,685
純資産合計	1,174,065
負債純資産合計	2,541,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	468,415
売上原価	325,670
売上総利益	142,744
販売費及び一般管理費	142,753
営業損失(△)	△8
営業外収益	
受取配当金	1,152
為替差益	1,767
その他	254
営業外収益合計	3,173
営業外費用	
支払利息	1,741
売上債権売却損	987
営業外費用合計	2,728
経常利益	437
特別損失	
役員退職慰労金	4,000
特別損失合計	4,000
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,562
法人税、住民税及び事業税	415
法人税等調整額	△2,807
法人税等合計	△2,392
四半期純損失(△)	△1,170
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,170

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純損失(△)	△1,170
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	130
その他の包括利益合計	130
四半期包括利益	△1,040
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,040

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

当社グループは、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。